

平成28年度第3回宇都宮市民大学運営協議会議事録

- 1 開催日時 平成28年11月29日(火) 午前10時30分～午前11時30分
- 2 開催場所 中央生涯学習センター205・206学習室
- 3 出席者 委員 10名(別紙参照)
事務局 8名(生涯学習課)
大久保課長, 川俣課長補佐, 高田係長, 黒須総括, 藤田社会教育主事,
若林社会教育主事, 鈴木主任主事, 大畑主事
- 4 公開・非公開の別 公開
- 5 傍聴人 0人
- 6 会議次第
 - (1) 開会
 - (2) 議題
 - ① 宇都宮市民大学運営協議会役員の選出について(会長・副会長)
 - ② 宇都宮市民大学運営協議会役員の選出について(監事)
 - ③ 平成28年度宇都宮市民大学後期講座の実施状況について
 - ④ 平成29年度宇都宮市民大学講座企画・運営ボランティアスタッフ企画講座の決定について
 - (3) その他
 - (4) 閉会
- 7 会議資料 別添資料参考
- 8 議事の経過
 - (1) 開会
事務局) … それでは、ただいまより、平成28年度第3回宇都宮市民大学運営協議会を開会いたします。
今回は、委員改選後、初めての会議ですので、委員の皆様を御紹介いたします。
なお、委嘱状につきましては、お席に置かせていただきましたので、何卒よろしくお願ひいたします。

それでは、お手元の次第の裏面にございます委員名簿を御覧ください。名簿順に御紹介させていただきます。
 - ・ 作新学院大学・作新学院大学女子短期大学部 事務局長
饗庭 悦夫(あいば えつお) 委員
 - ・ 帝京大学 宇都宮キャンパス 事務長
川本 清(かわもと きよし) 委員

- ・ 宇都宮共和大学 事務局次長
小太刀 忠治（こだち ちゅうじ）委員
 - ・ とちぎボランティアNPOセンターばぼら 主任研究員
小針 協子（こばり きょうこ）委員
 - ・ 宇都宮大学 企画広報部企画広報課 課長補佐
佐鋪 政男（さじき まさお）委員
 - ・ 株式会社 下野新聞社 編集局総務部長
鈴木 和芳（すずき かずよし）委員
 - ・ 株式会社 栃木放送 報道制作局長
高瀬 一也（たかせ かずや）委員
 - ・ 宇都宮市生涯学習センター運営審議会 委員
長谷川 京子（はせがわ きょうこ）委員
 - ・ 公益財団法人 とちぎ未来づくり財団 事務局長
増田 寿一（ますだ としかず）委員
 - ・ 宇都宮市講座企画・運営ボランティアスタッフ
御子貝 久男（みこがい ひさお）委員
- 以上、10名の委員でございます。

次に、定足数についてご報告申し上げます。

本日の出席委員は、10名となっており、出席委員は半数を超えておりますので、宇都宮市民大学運営協議会運営要領第6条第2項の規定を満たしており、本日の会議は成立しておりますことを、ご報告いたします。

それでは、次第に沿って進めさせていただきます。

宇都宮市民大学運営協議会運営要領第5条第2項の規定により、議事は会長が進行することとなっておりますが、委員の改選に伴い、現在会長職があいております。

つきましては、会長が選出されるまでの間、事務局が議事を進行することを御了承いただければと存じます。

それでは議事に入ります。次第をご覧ください。

(2) 議 題

① 宇都宮市民大学運営協議会役員の選出について（会長・副会長）

事務局）… 議題（1）「宇都宮市民大学運営協議会役員の選出について（会長・副会長）」につきて御説明いたします。

会長及び副会長の選任につきては、宇都宮市民大学運営協議会運営要領第5条の規定により、「協議会に会長及び副会長1人を置き、

委員がこれを互選する。」とございますことから、委員の皆様の中から、会長及び副会長を選出していただきたく存じます。

会長及び副会長の互選につきまして、御推薦がございましたら、御発言をお願いいたします。

長谷川委員 ⇒ 会長につきましては、8月の任期まで副会長を務められていた饗庭委員を、副会長につきましては、講座企画運営選考委員会の委員長をお務めの川本委員を推薦いたします。

事務局) … ただいま、長谷川委員から御提案がありました。饗庭委員に会長職を、川本委員に副会長職をお引き受けいただくことに、御意見はありますでしょうか。

一同 ⇒ 異議なし

事務局) … 饗庭委員、いかがでしょうか。

饗庭委員 ⇒ お受けいたします。

事務局) … 川本委員、いかがでしょうか。

川本委員 ⇒ 承諾いたします。

事務局) … ありがとうございます。饗庭委員を会長に、川本委員を副会長に御選任いただきました。

それでは、饗庭会長にお席の移動をお願いいたします。

(饗庭委員 ⇒ 会長席へ座席を移動)

事務局) … それでは、饗庭会長より御挨拶をいただきたいと存じます。

饗庭会長 ⇒ 会長に御指名いただきました。饗庭でございます。本協議会を円滑に進めるとともに、市民大学事業がより良いものとなっていきますよう努めて参りますので、委員の皆様のお協力をよろしくお願いいたします。

事務局) … ありがとうございます。

続きまして、川本副会長より御挨拶をいただきたいと存じます。

川本委員 ⇒ 副会長に御指名いただきました川本でございます。微力ながら精一杯努めさせていただきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

事務局) … ありがとうございます。会長が決まりましたことから、ここからは、饗庭会長に進行をお願いしたいと存じます。

饗庭会長 ⇒ それでは、議事を進めてまいります。

② 宇都宮市民大学運営協議会役員の選出について（監事）

饗庭会長 ⇒ 議題（２）「宇都宮市民大学運営協議会役員の選出について（監事）」につきまして、事務局より説明をお願いいたします。

事務局) … 監事につきましては、宇都宮市民大学運営協議会運営要領第 7 条の規定により、「監事は会長が指名する」とありますことから、会長より御指名をいただきたいと存じます。

饗庭会長 ⇒ それでは、私より指名させていただきます。

前回に引き続き

とちぎボランティア NPO センターぽぽら

小針 協子（こばり きょうこ） 委員

公益財団法人 とちぎ未来づくり財団

増田 寿一（ますだ としかず） 委員

をお願いしたいと思いますが、小針委員、増田委員、よろしいでしょうか。

小針委員、増田委員 ⇒ お引き受けいたします。

饗庭会長 ⇒ お二人に監事をお引き受けいただきました。よろしくお願いいたします。

饗庭会長 ⇒ 続きまして、議題（３）「平成２８年度宇都宮市民大学後期講座の実施状況について」事務局から説明をお願いします。

③ 平成２８年度宇都宮市民大学後期講座の実施状況について

(発言の主旨)

佐鋪委員 ⇒ 私も合同開講式・公開講座に出席いたしましたが、大森先生の公開講座は関連するデータが豊富で、大変良かったと思います。

また、専門講座については、内容が専門的だったため、あまり受講者が集まらなかったように思います。次回の機会には、受講者に関心を持っていただける講座を企画したいと考えております。

事務局) … 市民大学の受講者は高齢者が多く、歴史や文化に関する講座の関心が高いことから、「まちづくり」をテーマにした講座に馴染みが薄い状況もあるのではないかと考えております。

一方、今回の連携講座におきましては、定員に余裕がある状況でしたので、業務に関連する市の職員の聴講を呼びかけたところ、延べ１７０人の聴講希望者があったことから、市民大学として提供いただいた講座が本市のまちづくりにとって有意義な内容であったと考えております。

小針委員 ⇒ ライフスタイルの中で、勉強できる機会はそう多くないと思います。申し込んだときに受講できるというのは幸せなことです。多くの受講者を受け入れるために、館外学習の際のバスの台数を増やすなど配慮いただいたことは有り難いことだと思います。

また、受講者はまちづくりに馴染みが薄いということですが、将来のことを考えたときに、高齢者であってもまちづくりに目を向けてもらいたいと思います。少しずつ馴染んでいけば良いと考えます。

饗庭委員 ⇒ 確認ですが、館外学習の際のバス代は受益者負担でしょうか。

事務局) … 参加者よりバス代として 1,000 円を徴収しております。不足分につきましては、交付金で補填しております。

饗庭委員 ⇒ 他に御意見がないようですので、平成28年度宇都宮市民大学後期講座の実施状況につきましては、報告案件となりますので、以上といたします。

続きまして、議題(4)「平成29年度 宇都宮市民大学講座企画・運営ボランティアスタッフ企画講座の決定について」事務局から説明をお願いします。

④ 平成29年度宇都宮市民大学講座企画・運営ボランティアスタッフ企画講座の決定について

(発言の主旨)

饗庭会長 ⇒ この件につきまして、選考委員会の委員長でもあります川本委員から、何か補足があれば、お願いいたします。

川本委員長 ⇒ 全体的に魅力のあるテーマ、内容であり、選考も大変であったという印象です。市民大学ということで、特色である専門性の高さを意識している企画も多かったように思います。

そのような中、今回は科学をテーマにした企画もいくつかあり、その中でAIと宇宙に関する講座が選ばれました。歴史をテーマとする講座が多かった中で、科学のテーマが出てきたことは良かったと思います。特にAIについては現代的なテーマであり、期待が持てるものと考えます。

また、Iの郷土を愛する地域・文化・歴史コースで選定された講座は、日光の修復師の話を伺う今しかできない企画であります。同じく宇都宮の近現代史についても、空襲の体験談を聞くという内容であり、いつまでもできるものではなく、貴重な企画であると考えます。

全体としては、20もの企画が提案され、良かったと思っています。今後もVスタッフの皆様には様々な企画を考えていただきたいと思います。

事務局におきましては、調整を図っていただき、ありがとうございました。コースや開催時期のバランスが取れたものと考えております。

饗庭会長 ⇒ 企画者を見ますと、今回からの新たな企画者も見られるところですが、今まで企画が通っていたグループが今回は採用には至らない状況も生じているようです。今回の結果に関わらず、今後も応募していただきたいと思います。

御子貝委員 ⇒ V スタッフとして、運営協議会の皆様にお世話になっており、感謝しているところです。せっかく皆様にお骨折りいただいて決定された講座ですので、市民大学が充実するよう進めてまいりたいと思います。

小太刀委員 ⇒ 専門が社会、歴史なものですから、個人的にはⅠの郷土を愛する地域・文化・歴史コースに興味があり、実際に講義を聞いてみたいと思いました。Ⅱの今を読み解く現代社会コースについては、国際理解や意識向上という点から、良いテーマであると思います。

(議題④については、全委員の承認を得て議決)

(3) その他

事務局) … 今後のスケジュールについてですが、本日御審議いただいた選考結果について、来週中には企画者に通知を行い、前期講座の詳細については、2月上旬頃までに企画者と事務局で詰めてまいります。その後、4月の広報誌で受講者の募集を予定しております。

また、次回の会議につきましては、来年度の4月に開催を予定しております。3月に入りましたら日程調整等させていただきますので、御協力のほど、よろしくお願いいたします。

(4) 閉会

事務局) … それでは、これをもちまして、平成28年度第3回宇都宮市民大学運営協議会を閉会いたします。ありがとうございました。